



えんだより

令和6年9月
旗川幼稚園

厳しい残暑が続く中、子どもたちは元気いっぱい水遊びや泥んこ遊びを楽しんでいます。涼しい秋が待ち遠しいですね。

さて、学期ごとにしている私との約束ですが、2学期は運動会やお遊戯会があることを考慮して、毎年「いつもより少し頑張る」にしています。「挑戦する」「頑張る」「諦めない」などの言葉を使うのは簡単なことですが、子どもにとっては少しハードルが高くなります。このハードルを無理せず楽しく飛び越えられるように、援助をしながら気持ちを盛り上げ、子どもたちの持っている力を引き出していきます。そのためには「少し頑張る」ことが重要です。頑張った先には笑顔と次につながる力が必ず見えてきます。おもちのご褒美のための頑張りではなく、お子さん自身の成長のための頑張りであってほしいと願っていますので、当日の姿だけではなく練習期間中もたくさん話を聞いて日々の頑張りを認めてあげてくださいね。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



ケーブルテレビ撮影(つきぐみ)

13日(金)に、佐野ケーブルテレビの「わんぱくキッズ」に出演するつきぐみの撮影が行われました。運動会の練習を頑張っている凛々しい姿と、ハイフレンズの英語教室を楽しむ姿を撮りました。また、自分の夢を話す「大きくなったら」では、緊張しながらも、マイクを持って一人ずつカメラに向かって話すことができました。10月16日から放映されますのでお楽しみに！



不思議だね。面白いね。

りすぐみとうさぎぐみの、筆を使ったお絵かきの様子をホームページで紹介しましたが、ご覧になりましたか？

描いても描いても消えてしまう事象に「あーあ」という言葉が出てきた時、「消えちゃったね。どうしてかなあ」と先生が語りかけます。また、さらに「面白いね。不思議だね」の言葉も続きます。この言葉が探究心の芽生えにつながります。1, 2歳なのに？と言わず、全ては1, 2歳からの積み重ねです。この不思議体験と「なぜ？どうして？」の体験が、年中・年長で主体的に遊ぶことにつながっていきますので、返事がなくてもたくさん話しかけてくださいね。喋れないけれど、大人の話は聞いていて理解しようとしています。言葉の獲得にもつながりますよ。

運動会10月12日(土)

練習が始まりました。つきぐみは、組体操やリレーに取り組む中で、友だちと協力する気持ちや競争心、闘争心が生まれます。自分一人が良ければいいではなく、クラスのみならず頑張る意識にもつながっていきます。ももぐみは去年の経験を踏まえて楽しいだけではなく、見せる運動会になるよう練習しますので練習量も増えてきます。はとぐみとうさぎぐみはお遊戯を一緒に行います。小さい体で一生懸命に表現する姿が見られると思いますよ。りすぐみもかけ足を頑張りますので、乞うご期待。旗川幼稚園の運動会は全園児一緒に行いますので、ぜひ年齢による成長の違いにも注目してご覧ください。

食事の時間は長くありませんか？



口の中に溜めたまま呑み込めない、呑み込むタイミングが分からない、前歯で小さくかじるなど、最近各クラスを回って食事風景を見ていて感じる事です。原因はいろいろあると思いますが、

- ・ 一口サイズの物しか普段食べていないために、前歯で大きく噛み切れない。
- ・ 奥歯ではなく、前歯で噛んでいるため食べ物が入っていかない。
- ・ 舌の上にご飯を置いて一気に呑み込もうとするため、呑み込んだ後、吐いてしまう。

などが考えられます。

一度お子さんの食べ方をご覧になってみてください。水分で流し込むようなことのないように、お忙しいとは思いますが、一緒に食べながら食べ方を教えてあげてほしいと思います。これも食育の一つです。

ちなみに、小学校の給食では食事にかかる時間が20分だと言われています。年長になると食べる時間も考慮して給食指導をしていきますので、幼いうちから始めましょう。

さのまるくんが来たよ



さのまるくんと一緒に楽しく踊った子どもたち。さのまる音頭がもっともっと好きになったようです。













9月28日(土)に開催されるさの秀郷まつりで、「さのまると一緒にさのまる音頭を踊ろう！」のコーナーがあります。場所は市民広場駐車場(メインステージ)で15時45分からあるそうですので、ぜひ参加してみてくださいね。さのまるうちわがもらえるよ。

ほけんだより

ウイルス性の胃腸炎や、夏の疲れからくる風邪で嘔吐や下痢の症状が見られた時は、胃や腸が弱っていますので油を使ったものや乳製品、みかんなどの柑橘系は避け、お粥や素うどんなど、柔らかく、消化の良い物を食べるようにしましょう。また、脱水症状にも気を付けたいものです。

下記にお勧めできる食品と避けた方がよい食品を載せましたので参考にしてください。

下痢のときの食品(1歳以後)

区分	おすすめできる食品	避けた方がよい食品
穀類	おかゆ、うどん、トースト	ラーメン、すし 
いも類	じゃがいも、さといも 	さつまいも、こんにゃく 
豆類	豆腐、みそ 	大豆、あずき、油揚げ
野菜類	やわらかく煮た野菜 (大根、かぶ、ほうれん草、キャベツ) 	繊維の多い野菜 (たけのこ、ごぼう、キノコ類、海藻類) 
果実	りんご、バナナ 	なし、パイナップル、いちご、柑橘類 
魚介類	脂肪の少ない魚(白身魚) (たら、たい、かれい、しらす)	脂肪の多い魚 (さば、さんま、かまぼこ、干物、貝類)
卵	半熟卵	生卵、固ゆで卵 
肉類	脂肪の少ないもの (ささみ)	脂肪の多いもの (ソーセージ、ハム、ロース、バラ肉、ベーコン)
乳製品	×	牛乳、ヨーグルト、チーズ 
菓子類	プリン、卵ボーロ、ウエハース 	ケーキ類、ナッツ類 



えんだより

令和6年10月
旗川幼稚園

悔しがったりしてきました。この感情は成長しているからこそです。2歳児との大きな違いとも言えるでしょう。今後が楽しみです。

秋風が心地よい季節になりました。

先日の運動会にはお忙しい中をお越しいただきありがとうございました。皆様の温かいまなざしや声援、拍手に支えられて、子どもたち一人一人が自分の持てる力を十分発揮できた運動会になったと思います。今月は、当日を迎えるまでの様子をお届けします。

りすぐみ 先生の合図で走ることを楽しんでいました。「よーい」の時点で走りだしたり、笛が鳴ってもずっと止まっていたり、さすがは1歳児。一筋縄ではいきませんが、笑顔で先生の胸に飛び込んで行く姿はとてもかわいらしいものでしたよ。

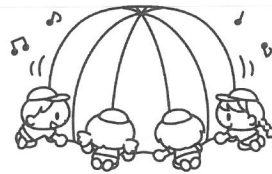
うさぎぐみ 「走ることや踊ることを楽しむ」が2歳の目標です。大好きな曲で踊ったり、皆とかけっこしたりする中で「楽しいからもっとやりたい」と子ども自身が思い、「もう1回」と何度も繰り返してきた結果が練習になりました。運動会当日、泣かずに笑顔で手を振りながら走る姿は微笑ましいものでしたね。

はとぐみ 楽しい、悔しい、嬉しいなど、たくさんの思いを経験していました。お遊戯では曲が気に入り、お友だちや先生と一緒に踊ることを楽しんでいました。かけあしでは、1番になれない悔しさから「もっと速くなりたい」と目標を持ち、練習の中で順位が変わるたびに喜んだり



ももぐみ お遊戯では隊形移動に挑戦しました。練習開始直後は踊ることを楽しんでいた子どもたちも、練習を重ねるごとに「上手になりたい」、「カッコいい姿を見せたい」、「褒められたい」との思いが強くなり、練習に臨む態度も真剣になってきました。また、練習の成果が出始め褒められることが多くなると、それが次への活力となり、さらに頑張ろうという気持ちにつながっていったようです。「頑張る」の意味を十分体験できた運動会でした。

つきぐみ 種目も多く、練習量も多いつきぐみさんでしたが、弱音を吐かず真剣に取り組んでいました。かけあし以外は団体競技です。友だちと協力すること、助け合うこと、チームのみんなと頑張ることなど、様々なことを学びます。特にリレーでは全員が真剣に走ることのでられる勝利があることを身を持って体験しました。悔しくて涙を流した子もいます。その姿を見て自分はどうすればよかったかを考える時間になった子もいます。心の成長がたくさんあった貴重な時間でしたね。



運動会後は、様々な場面で成長を感じるようになります。特に、頑張った先に良い結果があることを実感した子どもたちは、「やってみよう」という思いをもち、色々な事に挑戦しようとしています。その姿を見逃さず、さらなる成長につながるよう見守っていきたいと思います。



読書の秋です

お誕生会で読んでいる大型絵本(お誕生会後にホームページで紹介しています)は、毎回図書館から借りてきています。全園児を前に読むには紙芝居や普通の絵本は小さすぎますし、迫りに欠けます。内容は様々で、季節感や、対象年齢等を考慮して選択しています。

ところで、最近感じることは日本の昔話やグリム童話など、昔から知られているオーソドックスな話を知らない子どもが増えたことです。新しい感覚の絵本が店頭に並んでいることは承知していますが、昔話も時には必要です。絵本や昔話を通して教訓を学んできた私たち世代は、やってはいけないことや人の気持ちを自然と理解しています。しかし、絵本から学ぶ機会がない子どもたちは、実体験から学ぶしかありません。人を傷つけてから悪いことだと教えることはあってはならないことだと思います。

もちろん、園でも絵本や紙芝居の時間を大切にしています。単に語いを増やすだけでなく、感想を聞いたり、子どもたちと話し合ったりする時間を大事にしています。

お忙しいこととは思いますが、お子さんが一人で見るとはなく、一緒に絵本を見る時間を大事にしながら、読んであげてほしいと思います。

図書館を利用していますか？

佐野市には3か所(佐野・田沼・葛生)あります。図書館のいいところは、たくさんの本の中から子ども自身が自由に選べる面白さです。表紙の絵に魅力を感じ、手に取るところから始めると良いでしょう。公共施設でのマナーや過ごし方も教える絶好のチャンスです。ぜひ、行ってみてくださいね。



感染症に要注意

朝晩はだいぶ涼しくなってきましたが、日中は暑い日もあり体調を崩すお子さんも増えてきました。また、手足口病も全国的に流行しているようです。これからの時期は、様々な感染症にも注意が必要です。手洗い・うがいをしっかりと習慣づけて、これからの季節に対応できる体にしていきましょう。

握る、引っ張る、投げる

運動会で行なった綱引きと玉入れ。運動会ならではの競技ですが、綱引きは握る力と引っ張る力が必要です。引っ張ることがわからず前に押し出す子もいました。また、玉入れではふわっと上に投げることや、的を狙って投げる必要があります。日常生活の中で色々な力をつけていきたいですね。

ケーブテレビ放映中(つきぐみ)

先月撮影した「わんぱくキッズ」が、16日から放映されています。練習を始めた頃の様子がよくわかる内容でしたね。走り方や走るスピード、リレーに臨む姿勢とまなざし、組体操での迫力等、どれを見ても本番の演技からは想像できないほどつたなさを感じました。1か月間の練習で自信をつけ、堂々とした演技を見せてくれたつきぐみさん。よく頑張りましたね。皆さんはどう感じましたか？